

1977

年度（昭和五十二年）



スローガン

20年の年輪と新たな自覚

○会員数 95名
○年会費 60,000円

「JCの使命として先ず優先させるのは、指導力開発（LD）か社会開発（CD）か」の問題が当時の最大のテーマであった。1972年に「市民意識調査」から始まり、その後「市民会議」が発足した。荻野英二氏、殿岡利男氏、采沢信光氏などの大人物の後ろ楯もあって活発な展開となった。しかし、3年、4年と経過すると共にJCの宿命である「一年交替制」のマイナス面が表面化した。何か具体的な成果を上げて、栄光ある終息を考えなければならない事態に至った。

「創立20周年」を機会に、文化センター建設資金を集め「市民会議」設立に携わった歴代理事長を中心、「文化センター」建設運動を政官界に働きかけ、結果として、「県立足利図書館」として実を結ぶことができた。また、「足利文化財パトロール隊」が結成されたのも、この年であり、年間5回のパトロールを実施した。



第20代理事長
八木橋 孝一

副理事長
加藤 公章
藤野 尚美
高山 芳久
鈴木 隆之

専務理事
野沢 立也

総務委員長
齊藤 貴

広報委員長
粗 俊夫

社会開発委員長
海野 博之

青少年開発委員長
星野 隆夫

経営開発委員長
長竹 茂雄

指導力開発委員長
高橋 茂

文化財パトロール隊長
星野 隆夫

創立20年記念式典実行委員長
石井 金吾

監 事
原田 幹男
飯島 裕裕
小森 邦男

20年の年輪と新たな自覚

足利JCの主な出来事

- ◆創立20年・創立20年実行委員会の発会
(河本敏夫氏記念講演、
岩崎宏美とデュークエイセスの
ジョイント・コンサート)
- ◆新里元二君、栃木ブロック第6代会長
となる
- ◆文化財パトロール隊の結成
- ◆佐野JCとの合同家族会
- ◆足利まつり共催



足利市の主な出来事

- ◆公設地方卸売市場が開場
- ◆大前保育所が開所
- ◆渡良瀬運動公園が完成
- ◆市民資料室が開設される
- ◆阿字ヶ浦に足利市海の家がオープン



公設卸売市場の開場



水処理センターが供用を開始

この年の代表的なニュース

- ◆王貞治、通算本塁打756号を達成
- ◆日航機ハイジャック事件
- ◆有珠山爆発
- ◆青酸コーラ事件
- ◆円高記録、影響深刻
- ☆流行語
「よっしゃ、よっしゃ」、「モラトリアム人間」、
「普通の女の子に戻たい」
- ☆流行歌
・勝手にしやがれ(沢田研二)
・津軽海峡冬景色(石川さゆり)
・イミテーション・ゴールド(山口百恵)
・あづさ2号(狩人)
・北国の春(千昌夫)